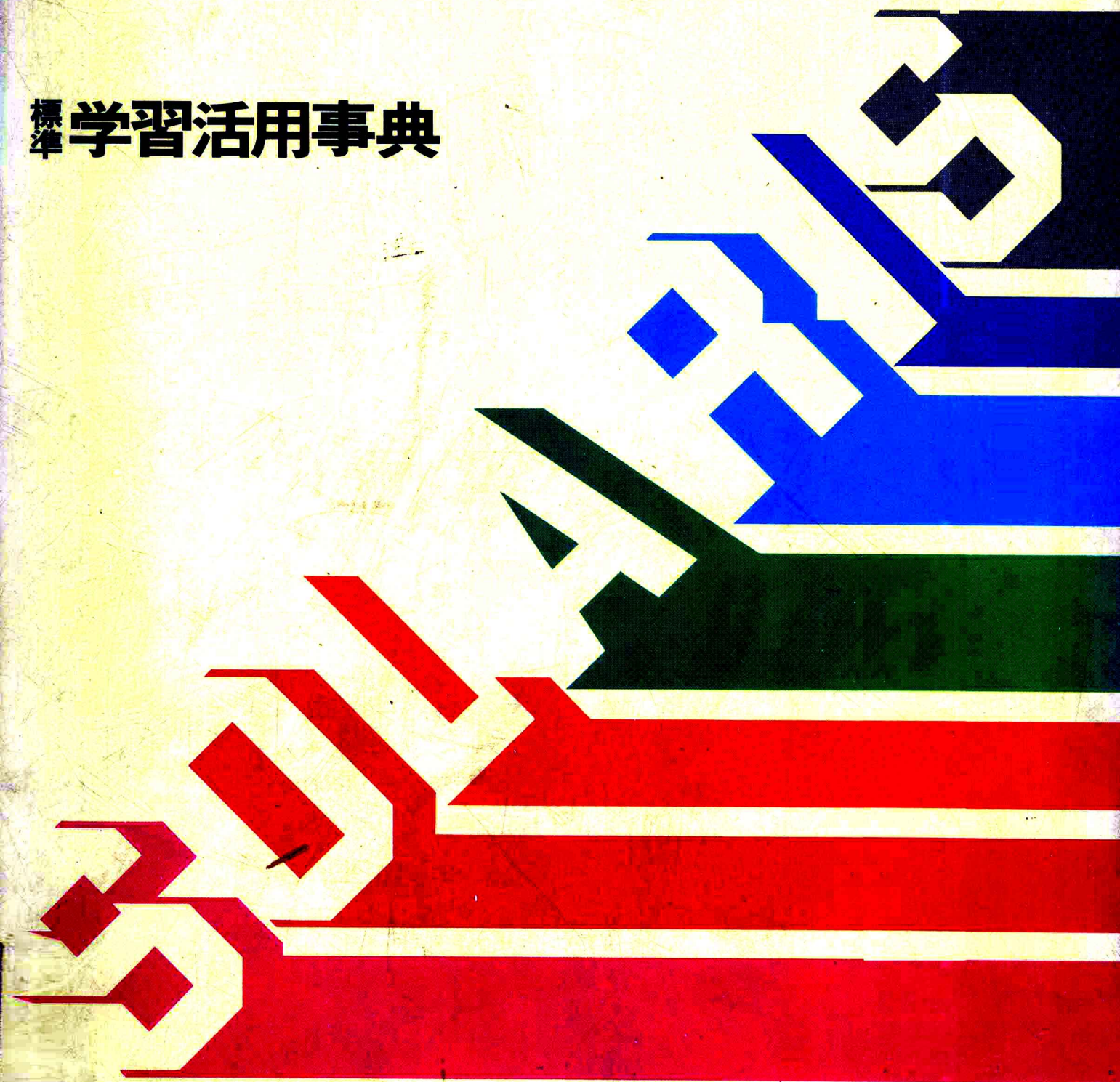




教科書対応ブック

標準 学習活用事典



教科書対応ブック



も く じ

国語	光村図書出版p. 2 ~ 7	算数	東京書籍p.40 ~ 45
	教育出版社p. 8 ~ 12		啓林館p.46 ~ 51
	東京書籍p.13 ~ 17		学校図書p.52 ~ 57
	学校図書p.18 ~ 23		教育出版社p.58 ~ 63
	日本書籍p.24 ~ 26		大阪書籍p.64 ~ 69
社会	東京書籍p.27 ~ 28		大日本図書p.70 ~ 74
	教育出版社p.29 ~ 30	理科	大日本図書p.75
	大阪書籍p.31 ~ 32		東京書籍p.76
	中教出版p.33 ~ 34		啓林館p.77
	学校図書p.35 ~ 36		教育出版社p.78
	日本書籍p.37 ~ 39		学校図書p.79
			信濃教育会出版部p.80

☆学年別・教科別・教科書会社別に、各単元が標準学習活用事典（1～8巻）の何巻の何ページに出ているかをしらべるために作成したものです。

☆①、②……は標準学習活用事典の巻数、そのあとの数字はページです。数ページにわたるものでも、最初のページだけしか表示してない場合があります。ページがかっこ内に表示してあるものは、その単元や指導要領のねらいに関連した内容が示されていることを表しています。

☆1つの学年で左右2段に分けて表示したものは、原則として左側が上巻（または第1巻）、右側が下巻（第2巻）です。1段以下の場合は、上・下巻の間を1行あけてあります。

☆国語は、教科書ごとに題材がちがうので、ページは原則として、かっこ内に表示してある指導要領のねらいにそって表してあります。したがって、（ ）内のねらいにそって解説してあるのは○○ページである、というようにお使い下さい。なお、各教科書の小学1年から3年のページ表示のうち、太字のものは、お母さま方がまずお読みになって、お子さまに教えてあげたほうが、より理解しやすいページという意味です。

☆教科書ごとにちがった具体例で展開されている単元や、「復習ページ」「まとめのページ」などについては、ページを示してない場合があります。

☆単元名の前の1.2.3., (1), (2), (3)などの表示のしかたは各教科書とは必ずしも一致していません。

●小学1年

1～4 (省略)

- (あいうえお)①18, 20
 (ゝ や ° の つく じ)①22
 (のばす 音の 書きかた)①28
 (五十音, 小さく 書く じ)①24
 (ーが ーを ーました)①50
 5. せんせい あのね(①136)
 6. (よみましょう)(①155)

しっぽの やくめ

- (「お」と「を」, 「わ」と「は」, 「え」と「へ」)①26
 7. (かきましょう)(①240)
 あそんだ ときの こと
 8. (よみましょう)(①171)
 おさるが ふねを かきました
 9. (よみましょう)(①159)
 おおきな かぶ
 10. (かきましょう)
 えと さくぶん(①230)
 11. (よみましょう)(①159～162)
 おむすび ころりん
 12. (かんじの べんきょう)①38, 40, 42
 (1)えと かんじ (2)かずと かんじ
 13. (のりものあそび)
 (1)じどう車くらべ(①155)
 (2)でん車ごっこを しましょう(①244)

1. (はっきりした こえで)(①152, 159, 181)
 くじらぐも
 2. (おもしろかった ことを かこう)(①236～240)
 ころちん
 しゃぼんだま
 3. (ことばの べんきょう)①26, (286)
 ものの 名まえ
 4. (ようすを おもいうかべて)(①152, 154, 160～162)
 たぬきの 糸車
 5. (よく おもいだして かこう)(①240)
 きのうの こと
 6. (おもしろい ところは)(①152, 153, 159, 164)
 チックと タック
 7. (はじめて わかった ことは)(①155)
 どうぶつの 赤ちゃん
 8. (こんなに ながく かけた)(①236～240)
 うちの 人の こと
 9. (たのしい おはなし)(①154, 159～164)
 (1)花 いっぱいに なあれ
 (2)ほかの ふうせんは



●小学2年

1. (こえに 出して)……………(①152, 159, 181)
春の こもり歌
〈発音に 気を つけて〉……………①98～102
2. (書く ことを 見つけた)……………(①240, 242)
(1)春を 見つける
(2)二年生に なった
〈作文ノート〉
3. (しを よもう)……………(①171～177)
おうむ
あかい カーテン
ガラスの かお
4. (すきな ところは)……………(①152～153, 159, 164)
スイミー
5. (ことばの べんきょう)
文を つくりましょう……………①50
6. (じゅんじょに 気を つけて)…(①150～151, 155～159)
かえるの くらし
たんぽぽの ちえ
7. (よく 見て)……………(①242)
すきな 生きものの こと
〈まる(。)と てん(、)〉……………①48
〈ことばの まど 1 かたかなで 書く ことば〉
……………①30, 32, 34, 36
8. (ようすを 思いうかべながら)……………(①152, 154, 159)
海を あげるよ
〈ことばの まど 2 かん字の なかま〉……………①44
9. (たのしい 人形げき)……………(①147)
(1)人形の うごき方
(2)紙人形げきを しましょう
1. (気持ち を 考えながら)……………(①154, 159～164)
お手紙
〈ことばの まど 3 音の 数〉……………①24
2. (目に 見えるように 書こう)……………(①248～249)
目方
いなずま
3. (ことばの べん強)……………(①290)
「明るい」と 合う ことば
4. (むかし話を 読もう)……………(①152, 162～164)
かさこ地ぞう
5. (どんな じゅんじょに 書こうか)……………(①236～239)
心に のこった こと
〈ことばの まど 4 はんたいの ことば〉……………①45
6. (おもしろいと 思う ところは)……………(①153, 159)
くまの 子 ウーフ
7. (書いて ある ことを 正しく)……………(①151, 155)
手の しごと
8. (くわしく 書けるように なった)……………(①240)
まわりの 人の こと
〈ことばの まど 5 かん字の 形〉……………①38, 46
9. (はっぴょう会)……………(①139, 159)
(1)スーホの 白い 馬
(2)はっぴょう会

●小学3年

1. (読み方をくふうして<どう話>)……………①181
子牛の話
〈音読のれん習〉……………(①91～102, 146, 181)
2. (書くことがいっぱい<作文・発表>)……①138～139, 236
朝のできごと
〈作文ノート(作文スケッチ)>……………(①236～244)
3. (詩を読もう)……………①171
ひばりのす
夕日がせなかをおしてくる
4. (ようすや気持ちを考えながら<どう話>)
……………①152, 154, 159～164
つり橋わたれ
5. (言葉について考えよう)……………①278
文の組み立て……………①50, 278～279, 290
6. (大事なことをおとさないで<せつ明文>)……①151, 155
みつばちのダンス……………①82
ありの行列
7. (よく見て, 大事なことをきちんと<作文>) ……①242～244
かんさつしたこと
〈言葉のまど 1 送りがなと形のかわる言葉〉
……………(①261, 289～290, 295)
8. (心に思ったことは<どう話>)……………①153～154, 159
太郎こおろぎ
〈文学のまど 1 人物の見方〉……………(①154)
〈言葉のまど 2 漢字のはたらき〉……………①40, (259)
9. (言いつたえやむかし話)……………①162, 242～244
(1)おにの話
(2)かっぱとてんぐ
(3)しらべたことを
1. (おもしろいところは<童話>)……………①159～164
小さな犬の小さな青い服
〈言葉のまど 3 言葉と音の感じ〉……………①95, 291
2. (すなおな言葉で<作文>)……………①236, 248～249
みやく
顔ふき
ひまわりのたね
3. (言葉について考えよう)……………①93
「着る」と「ぬぐ」
4. (民話を読もう)……………①162～164
力太郎
〈文学のまど 2 人物と場面〉……………①152, 154
5. (気持ちをこめて<作文>)
手紙……………①254～256
〈言葉のまど 4 言葉のならべ方〉……………(①264)
6. (読んで感そうをまとめよう<童話>)……①153, 159～164
手ぶくろを買いに
7. (書いてあることをたしかに<せつ明文>)……①151, 155
人間とチンパンジー
①チンパンジーと道具
②人間は言葉を使う
8. (書いてみて分かった<作文>)……………①236～240
書くことを見直して
〈言葉のまど 5 へんとつくり〉……………①46, (110～112)
9. (げきをしよう)……………①147
(1)こちらユーホー
(2)げきをしよう

●小学 4 年

1. (様子や気持ちを考えながら〈物語〉)……………①159, 181
白いぼうし
2. (いちばん書きたいことを〈作文〉)……………①236～239, 240
一日の中から一つでも
〈作文ノート(メモのくふう)〉……………①134, 243
3. (詩を読もう)……………①171
春の歌
かぼちゃのつるが
〈音読のくふう〉……………①181～182
4. (場面の様子や人物の動きを〈物語〉)……………①152, 154, 159
とびこめ
〈文学のまど 1 書きだしと題名〉……………①242
5. (言葉について考えよう)……………①286
こそあど言葉……………①287
いろいろな意味に使う言葉
〈辞典の使い方〉……………①190
6. (段落に気を付けて〈説明文〉)……………①150, 155
カブトガニ
キョウリュウの話
7. (組み立てを考えて〈作文・発表〉)……………①139, 242～244
ぼうしの中の温度調べ
〈言葉のまど 1 区切り符号のはたらき〉……………①261
8. (心にのこったことは〈物語〉)……………①153, 159
一つの花
〈言葉のまど 2 書きあやまりやすい漢字〉
……………①106, 108, 109
9. (遊び歌と言葉)
(1)方言と共通語……………①95, 99
(2)遊び歌
(3)調べたことを
ローマ字……………①127, 129
1. (心のうつり変わりを〈物語〉)……………①154, 159
小さな青い馬
〈言葉のまど 3 声の大きさ, 高さ, 言葉の速さ〉
……………①102, 181
2. (みんな詩が書ける〈作文〉)……………①248～249
心のつぶやきを
3. (言葉について考えよう)……………①185～186
「ねこ」をたとえに使うなら
4. (民話を読もう)……………①162
吉四六話
〈言葉のまど 4 言葉の組み立て〉……………①185, 285
5. (読書感想文を書こう〈作文〉)……………①244～246
一さつの本から
6. (人物の気持ちになって〈物語〉)……………①154, 159～164
こんぎつね
〈文学のまど 2 話の運び方〉……………(①160～163)
7. (文章の組み立てに気を付けて〈説明文〉)……………①150, 155
体を守る皮ふ
8. (いろいろなことを書いてきたんだ〈作文〉)
……………①236, 240, 257
今までの作文を読んで
〈言葉のまど 5 漢字の音と訓〉……………①106
9. 読書発表会
(1)茂吉のねこ
(2)読書発表会を開こう
〈読書案内〉……………①214, 223
ローマ字……………①127, 129

●小学5年

1. (情景を思いうかべて<物語>)……………①152, 159～164
三太とタヌキのしっぽ
〈朗読の楽しさ〉
2. (深く見つめて<作文>)……………①236～239, 240
自分のことを
〈作文ノート(記録)〉……………①242～243
3. (詩を読もう)……………①171～177
蛇
春
晴れ間
海雀
4. (感想をまとめながら<物語>)……………①153, 159
大造じいさんとガン
〈文学のまど 文末表現の工夫〉……………①281, 283
5. (言葉について考えよう)……………①293
文のつなぎ方
6. (文章の構成を考えながら<説明文>)……………①150, 155
大陸は動いている
富士は生きている
7. (自分の意見を<作文・発表>)……………①139, 246～248
まん画を読むのは悪いか……………(①246～248)
〈言葉のまど 1 かなづかいの決まり〉……………①259
8. (人物の生きるすがたを<伝記>)……………①166
赤十字の父ーアンリー＝デュナン
〈言葉のまど 2 あやまりやすい漢字〉……………①185, 188
9. (映像と言葉)……………①155
(1)映像と言葉
(2)アニメーションとわたし
(3)一まいの写真を見て
1. (作品の主題を<物語>)……………①151, 159
三人の旅人たち
〈言葉のまど 3 発音の仕組み〉……………①98, 101
2. (感動を力強く<作文>)……………①248～249
詩を書こう
3. (言葉について考えよう)
心と言葉
4. (きやく本のおもしろさを)……………①147, 168～170
木龍うるし
5. (表現の工夫を<作文>)……………①155, 242
(1)たん生日
(2)表現に役立てる
〈言葉のまど 4 意味と語感〉……………①96～98, 106～108
6. (人物の心の動きを<物語>)……………①154, 159
わらぐつの中の神様……………①182
〈敬語を使って〉……………①299～302
〈漢字の読み方と使い方〉……………①106～109
7. (表現にそくして<説明文>)……………①150～151, 155
心のはたらき
①記おくについて
②ねむりにについて
8. (書くことは考えることだ<作文>)……………①236～242
感じたこと, 考えたこと
〈言葉のまど 5 漢字の成り立ちと組み立て〉……………①103～105, 110～112
9. (物語作り)……………①151～154, 159
(1)君ならどうする
(2)物語を作ろう

●小学6年

1. (人物の心の動きを<物語>)①154, 159
 どろんこ祭り
2. (世界を広げて<作文>)①236, 240
 どんな作文を書いてきたか
 <作文ノート(日記)>(①242)
3. (短歌・俳句を読もう)①178~180
 短歌と俳句
4. (作品の主題を<物語>)①151, 159
 石うすの歌
 <発表するときの言葉>①137~138
5. (言葉について考えよう)①263~264
 どこかおかしい文
6. (文章の要旨を確実に<説明文>)①151, 155
 またとない天敵
 自然を守る
 <朗読の工夫>
7. (意見や考えを<作文・発表>)①139, 258
 グループ新聞を作って
 <言葉の窓 1 送りがな>①261, 290
8. (人物の生き方や考え方を<伝記>)①166
 田中正造
 <文学の窓 1 会話・描写・説明>①152~154
 <言葉の窓 2 熟語の出来方>①184
9. (言葉と文化)①97~98, 155, 242
 (1)「野球」と「ベースボール」
 (2)外来語と日本文化
 (3)言葉について調べたことを書こう
1. (情景を想像しながら<物語>)①152, 159
 やまなし
 <言葉の窓 3 言葉と音声>①101~102
2. (感動を言葉に<作文>)①171, 248
 わたしたちの詩集
3. (言葉について考えよう)①87, 93, 98
 言葉の変化
4. (狂言のおもしろさを<脚本>)
 附子
5. (表現を的確に<作文>)①152~154, 159, 244
 (1)かくれんぼう
 (2)表現の的確さを
 <言葉の窓 4 敬語の使い方>①299~302
 <言葉の使い方>①290
6. (人物の姿を思いえがきながら<物語>)①154, 159
 最後の授業
 <文学の窓 2 人間の真実>①154
7. (考えを深めながら<論説文>)①158~159
 「創造」する力
8. (卒業文集を作ろう<作文>)①257
 作文の学習をふり返って
 <言葉の窓 5 漢字とかなの由来>①123~126
 <同じ訓を持つ漢字>①106~107
9. (詩の世界へ)①171~177
 (1)生きる
 (2)ゆずり葉
 (3)支度
 (4)詩の世界

●小学1年

1～5 (省略)

- ことばの れんしゅうくあいいうえお……………①18, 20
ことばの れんしゅうくにごる おん, つまる おん,
のばす おん……………①22, 24, 28
ことばの れんしゅうく「や・ゆ・よ」の つかいかた……………①24
ことばの れんしゅうく「が」と「を」……………①50
6. した こと……………(①240)
ことばの れんしゅうく「わ」と「は」, 「お」と「を」, 「え」と「へ」
……………①26
7. むしの はなし
8. けんかした 山くおはなし……………(①159～164)
ことばの れんしゅうくえから できた かんじ……………①30
9. なにを かこうかなくさくぶん……………(①236～240)
10. やさいの はなくせつめいぶん……………(①155)
ことばの れんしゅうくかたかな……………①35
11. わたしの たからものくさくぶん……………(①240)
くことばあつめ……………(①286, 289)
12. 大きな かぶくおはなし……………(①159)
くかみしばいを つくりましょう

1. おじさんの かさくどうわ……………(①154, 159)
くことばの れんしゅう……………①32, 34, 36
2. はたらく じどう車くせつめい文……………(①155)
くことばの きまり……………①50
3. あのね, 先生くさくぶん……………(①240)
4. てんぐと おひやくしょうくどうわ……………(①151, 159～164)
くかん字あつめ……………①42, 44
5. ともだちの ことを かんがえてくどうわ/
さくぶん……………(①154, 159, 254)
(1)おてがみくどうわ (2)ともだちへくさくぶん
くした ことを はなす……………(①138)
6. どんな やくめを して いるでしょうくせつ
めい文……………(①155)
(1)ねずみの しっぽ
(2)さるの ほおぶくろ
(3)らくだの こぶ
7. した ことを おもい出してくさくぶん……………(①236～240)
くかたかなで かく ことば……………①34, 36
8. 花 いっぱいに なあれくどうわ……………(①151, 159～164)
くつづきばなしを かきましよう

●小学2年

1. はるの くまたちくどうわ……………(①152, 159, 181)
2. ひっこして きた みさくどうわ……………(①154, 159)
く正しい はつ音……………①18
3. 声を そろえてく詩(よむ)……………(①171)
(1)わらべうた
(2)雨ふり くまの 子
(3)せかいじゅうの うみが
4. 書く ことを見つけてく作文……………(①236)
くかたかなで 書く ことば……………①30, 32, 34, 36
5. ひなの 話くせつめい文……………(①152, 155)
(1)つばめ
(2)ひよこ
くなかよしポスト
6. 赤い ろうそくくどうわ……………(①152, 159)
くたくさん 本をよみましょう……………(①214, 223)
7. こまかく 見てく作文……………(①242)
8. どういう しかたでくせつめい文/作文……………(①155, 242)
(1)しょくぶつの たねくせつめい文
(2)いろいろな あそびく作文
くはんたいの いみを あらわす ことば, 同じ
いみを あらわす ことば……………①44
9. かわいそうな ぞうくものがたり……………(①152, 159)
く手がみを書きましょう……………(①244, 246)
1. ろくべえ まってろよくどうわ……………(①152, 153, 159～164)
2. 山のぼり人形くせつめい文……………(①155)
くことばの きまり……………①50, 52
3. 自分の ことばでく詩(書く)……………(①248)
4. かさこじぞうくむかし話……………(①152, 153, 162)
くかん字あつめ……………①46, 66
5. ようすを 思いうかべてくどうわ/作文
(1)ピューンの 花くどうわ……………(①152, 159)
(2)ピューンを 見つけたく作文……………(①244)
く作り方を 話す……………(①139)
6. さけが 大きく なるまでくせつめい文……………(①155)
7. じゅんじょを 考えてく作文……………(①236～240)
8. アレクサンダと ぜんまいねずみくどうわ
……………(①154, 159)
くくわしく 書きかえましよう……………(①244)

●小学3年

1. (ようすを思いうかべながら, なんども声に出して読んでみる<どうわ>)……………①152, 181
春の自てん車
2. (人がらや, ばめんのようすを思いうかべながら読む<どうわ>)……………①152, 154, 159～164
畑の先生
〈声の大きさと話すはやさ〉……………①138
3. (ことばに気をつけて, ようすや気持ちを思いうかべながら読む<詩>)……………①171
ひびくことばで
4. (どんなことを書いたらよいか, よく考えて書く<作文>)……………①236～239, 240
書くことをえらんで
〈おくりがな〉……………①261
5. (知りたいことをはっきりさせ, 大事なことを落とさずに読みとる<せつめい文>)……………①155
海にすむ魚
(1)とびうお
(2)魚の身の守り方
〈手紙〉……………①254～256
6. (ようすや気持ちを思いうかべながら読み, 人物の心のつながりを考える<どうわ>)……………①152, 154, 159
はまひろがの「小さな海」
〈いろいろな本を読みましよう〉……………①214, 223
7. (書こうとするものをよく見て, 大事なことを落とさずに書く<作文>)……………①236, 240
よくかんさつして
8. (ちがいははっきりさせながら, 文章を読んだり, 書いたりする<せつめい文/作文>)……………①151, 155, 240
ちがいはどこに
(1)どちらが生たまごでしょう<せつめい文>
(2)二まいの写しんを見て<作文>
〈言葉のちがひ, 意味のちがひ〉……………①40
9. (人物の気持ちを考えながら読み, 感そうを話し合う<ものがたり>)……………①153, 154, 159
お母さんの紙びな
〈聞いたことをもとにして書きましよう〉……………①136, 236)

1. (主人公の気持ちを, よく考えながら読む<童話>)……………①154, 159
指きり
2. (意味のまとまりを考えながら読み, 大事なことを整理する<せつめい文>)……………①151, 155
色とくらし
〈言葉のきまり 1〉……………①292～294
3. (見たことや感じたことがよく表れるように, 言葉を書くふうして書く<詩>)……………①248
見たこと, 感じたこと
4. (場面の様子を思いうかべながら読む<ものがたり>)……………①152, 162
ふえをふく岩
〈漢字をおぼえるくふう〉……………①46, 110
5. (様子や気持ちをよく考えながら, 文章を読んだり書いたりする<童話/作文>)……………①152, 154, 159, 240
そうぞうを広げて
(1)きつねの写真<童話>
(2)きつねのお話<作文>
〈遊び方を話す〉……………①138
6. (大事なことを正かくに読み取り, 言葉の意味の広さについて考えてみる<せつめい文>)……………①151～152, 155
広い言葉, せまい言葉
〈言葉のきまり 2〉……………①52, (278～282)
7. (読む人によくわかるように, 文章のまとまりを考えて書こう<作文>)……………①236, 240
まとまりを考えて
8. (場面の様子や, 主人公の気持ちの動きを考えながら読む<ものがたり>)……………①152, 154, 159
夕鶴……………①169～170
〈しょうかいの文章を書きましよう〉……………

●小学4年

1. (場面の様子や人物の気持ちが、聞き手によくつたわるようにくふうして読む<物語>)①152, 159, 181~182
ハンモック
2. (人物の気持ちや、場面の様子のうつりかわりに気をつけて読む<物語>)①152, 154, 159
友子とモユちゃん
<方言と共通語>①95
3. (言葉の言い表し方に気をつけて読み、そのおもしろさについて話し合う<詩>)①141, 171
詩を楽しく
4. (書きたいことをはっきりさせ、書く材料を整理する<作文>)①236~239
書く材料を集めて
<点(.)を打つところ>①261
5. (文章の細かい点や、だんらくとだんらくとのつながりに気をつけて読む<せつめい文>)①150, 152, 155
昆虫のなぜ
(1)花を見つける手がかり
(2)水にうく仕組み
<かへ新聞>①258
6. (人物のしたことと気持ちの動きに気をつけて読み、感想を話し合う<物語>)①153~154, 159
沢田さんのほくら
<いろいろな種類の本を読む>①214, 223
7. (文章の組み立てを考えたり、必要なことを整理したりして書く<作文>)①236, 242~244
実験したことをもとにして
8. (説明の仕方のくふうについて考えながら、読んだり書いたりする<説明文/作文>)①155, 236, 240
どんなしかけで
(1)おもちゃのひみつ<説明文>
(2)行ったり来たりする自動車<作文>
<文章を読み返して> (①239)
<組み合わせさせてできた言葉>①185, 285
9. (人物の気持ちや場面の様子を考えながら読み、感そうを持つ<物語>)①152~154, 159
一つの花
<想ぞうしたことを書こう>
<ローマ字>①127, 129
<国語辞典の引き方>①190~192
1. (人物の行動と気持ちについて考えながら読み、感想をまとめる<物語>)①152~153, 159
ごんぎつね①160~162
2. (だんらくとだんらくのつながりに気をつけながら、文章を正かくに読み取る<記録文>)①150, 155
三島池のまがも
<言葉のきまり 1>①289~293
3. (自分のしたことや思ったことがよく表れるように、言葉をくふうして書く<詩>)①248
思いをこめて
4. (場面の様子や主人公の気持ちを想ぞうしながら読み、感想を持つ<物語>)①152~154, 159
八郎
<漢字の音と訓>①106~109
5. (人物の気持ちを考えながら物語を読み、感想をはっきりさせて作文を書く<物語/作文>)①153, 159, 244
感想をはっきりさせて
(1)ごちそうを食べた上着<物語>
(2)『皇帝の新しい着物』を読んで<作文>
<報告する>①139
6. (大事なことをまとめる<説明文>)①151, 155
あいさつの言葉
<言葉のきまり 2>①278, 290
7. (読む人によくわかるように、中心のはっきりした文章を書く<作文>)①236, 240
中心をはっきりさせて
8. (主人公の考えや生き方を読み取り、感想をまとめる<伝記>)①153~154, 166
谷間にかかったにじの橋
<研究の記録を書こう>①242~243
<ローマ字>①127, 129
<漢和辞典の引き方>①190~192

●小学5年

1. (場面の様子を読み味わうとともに、それが聞き
手にもわかるように朗読する〈物語〉)…①152, 159, 181
ヨットと花びら
2. (人物の気持ちと想ぞうしていたことに注意して
読み、感想を話し合ってみる〈物語〉)
……………①153～154, 149
かべの中
〈アクセント〉……………①101～102
3. (詩にえがかれた様子や、表現のすぐれていると
ころを味わって読む〈詩〉)……………①171
味わい豊かに
4. (書こうとする材料を整理して、だんらくのはっ
きりした文章を書く〈作文〉)……………①236～240
書く材料を整理して
〈仮名づかい〉……………①259
5. (細かく書き表されているところに注意して、内
容を正かくに読み取る〈記録文／説明文〉)
……………①151～152, 155
自然をさぐる
(1)はまきちょっきりのゆりかご
(2)天気のことわざを考える
〈読書カード〉
6. (人物の気持ちや場面の様子を味わいながら読み、
感想をまとめる〈物語〉)……………①152～154
大造じいさんとがん
〈調べるために本を読む〉……………①214, 219
7. (必要なことがらを観点ごとにまとめて書き、生
活や学習に役だてるようにする〈作文〉)……………①236, 240
観点ごとにまとめて
8. (原因と結果の関係をよく考えながら、文章を読
んだり書いたりする〈説明文／作文〉)…①151, 155, 236
原因をさぐる
(1)サロマ湖の変化〈説明文〉
(2)農薬のえいきょう〈作文〉
〈熟語の組み立て〉……………①184
9. (登場人物の気持ちを考えながら読み、主題につ
いての感想をまとめる〈物語〉)……………①151～154, 159
お母さんの木
〈朗読をくふうしよう〉……………①181
1. (主人公の気持ちと行動との移り変わりを読み
取り、物語のおもしろさについて考える
〈物語〉)……………①154, 159
町角のライオンがり
2. (文章全体の組み立てを理解し、要旨について考
えてみる〈説明文〉)……………①150～151, 155
スポーツのルール
〈言葉のきまり 1〉……………①278, 284～292
3. (様子や気持ちがよく表れるように、いろいろな
書き方をくふうする〈詩〉)……………①248～249
いろいろな書き方で
4. (脚本の書き表し方に注意し、人物の気持ちや場
面の情景を味わって読む〈脚本〉)……………①147, 168～170
木竜うるし
〈漢字の由来と部首〉……………①103～111
5. (表現のすぐれているところを読み味わい、自分
の表現にも生かすくふうをしてみる〈物語／
作文〉)……………①152, 154, 159, 240
すぐれた表現に目を向けて
(1)雪わたり〈物語〉
(2)発表会〈作文〉
〈発表する〉……………①139
6. (文章の要旨を正確に読み取り、自分たちの言葉
についても考えてみる〈説明文〉)……………①151, 155
言葉と事実
〈言葉のきまり 2〉……………①278～280, 293
7. (書きたいことをはっきりと表現するために、
文章全体の構成をくふうして書く〈作文〉)…①236, 240
構成を考えて
8. (主人公の生き方や業績を読み取り、感想をまと
める〈伝記〉)……………①166
キュリー夫人
〈成長の記録を書こう〉

●小学6年

1. (人物の気持ちや場面の情景を読み味わい、朗読の仕方をくふうしてみる〈物語〉)……①152, 154, 159, 181
加代の四季
2. (主人公の気持ちや考え方の移り変わりに気をつけて読み、自分のことと比べてみる〈物語〉)……①154, 159
ふき子の父
〈言葉の調子〉……①101～102
3. (詩にえがかれた情景や気持ちを読み味わうとともに、文語の調子にも親しむようにする〈詩〉)……①171, 178, 180, 200
詩の世界
(1)詩……①171～177
(2)短歌と俳句……①179, 204～208, 250～253
4. (身のまわりのできごとについて書き、自分の考えを深めるようにする〈作文〉)……①236～239, 240
生活を見つめて
〈日本の文字〉……①91～92, 123
5. (書き手のものの見方や考え方を、表現にそくして正確に読み取るようにする〈説明文／記録文〉)……①151～152, 155
科学者の目
(1)せんこう花火〈説明文〉
(2)貝の村の人口調査〈記録文〉
〈とじこみ文集〉……①257
6. (事実にもとづいた物語の楽しさを味わうとともに、読書と自分とのかかわりについて考えてみる〈物語〉)……①155～157
道産子
〈目的を持って本を選ぶ〉……①215
7. (目的や方法をはっきりさせて調べ、必要なことながら整理して書く〈作文〉)……①236, 240～244
調査したことをまとめて
8. (考えの述べ方に気をつけて、文章を読んだり書いたりする〈論説文／作文〉)……①151～152, 158, 246
考えを深める
(1)美を求める心〈論説文〉
(2)自分の花、自分の木〈作文〉
〈敬語〉……①299～302
〈語句の組み立て〉……①184～188
9. (主題を読み取るとともに、書き手のものの見方や感じ方についても考えてみる〈物語〉)……①151, 159
川とノリオ
〈好きな表現を書きぬこう〉

1. (表現の美しさを味わいながら、人物の気持ちや場面の情景を読み取る〈物語〉)……①152, 154, 159
きつねの窓
2. (事実と意見を区別して、内容を正しく読み取る〈説明文〉)……①152, 155
生きている土
〈言葉のきまり 1〉
3. (様子や気持ちがよく表れるように、効果的な表現の仕方をくふうする〈詩〉)……①174, 248
よい詩を目ざして
4. (狂言の表現や内容のおもしろさを味わいながら、読む〈脚本〉)……
ぶす
〈漢字の読み方・使い方〉……①113～120, 187, 188
5. (成長にともなう気持ちや考え方の移り変わりに気をつけて、読んだり書いたりする〈物語／作文〉)……①154, 159, 217, 240
成長のあとをふり返って
(1)白い風船〈物語〉
(2)妹〈作文〉
〈伝達する〉……①145
6. (文章の要旨を正確に読み取り、外来語について考えてみる〈説明文〉)……①96～99, 155
外来語の話
〈言葉のきまり 2〉……①278～280, 291
7. (目的や内容に応じて、いろいろな種類の文章が書けるようにする〈作文〉)……①240
目的や内容に応じて
8. (伝記を読んで 心を打たれたことや、生き方について学んだことをまとめる〈伝記〉)……①166
田中正造
〈生き方について考えて書こう〉

●小学1年

1. うみ
 <あいうえお>……………①18, 20
2. おはなし
 <かきくけこ>……………①18, 20, 22
3. たのしい がっこう
 <なまえを かきましょう>……………(①136)
4. はなしましょう……………(①136)
5. いろいろな どうぐ
 <「・」「。」「」のつく字>……………①22
6. おつきさま……………(①159)
 <「ん」のつくことば, 「つ」のつかいかた>……………①24
7. よみましょう
 <小さく かく 字>……………①24
8. しらせたい ことを かきましょう……………(①240)
 <「お」「を」「わ」「は」「え」「へ」>……………①26
9. かくれんぼ
10. かきましょう……………(①240)
 <はんたいの ことば>……………(①187)
11. かんじの はなし……………①38
12. 大きな かぶ……………(①159)
13. しらせる 音
1. しを よみましょう……………(①171)
2. ありの おんがえし……………(①159)
3. よく おもい出して かきましょう……………(①240)
 <よう日の かん字を おぼえましょう>……………①42
4. かみずもう……………(①155)
5. かもとり ごんべえ……………(①151, 159)
6. ことばの なかま……………①36, 44, 52, 290
7. けいたくんの たこ
 <文をつくる, 文のかたちを おぼえる>……………①50
8. よみかえして なおしましょう……………(①240)
9. とりの くちばし……………(①155)
10. 花いっぱいになあれ
 <かたかなで かく ことば>……………①30, 32, 34, 36

●小学2年

1. 二年生の はる……………(①152, 159)
 <正しい はつ音>……………①18
2. 目や 耳を はたらかせて……………(①240)
3. しを 読みましょう……………(①171)
 (1)ちょうちと ハンカチ
 (2)なみは 手かな
4. たんぼぼ……………(①155)
 <かん字の 書き方>……………①66～75
5. いちごつみ……………(①154, 159)
6. 書く ことを 思い出して……………(①240)
 <なかまの ことば>……………(①187)
7. いろいろな 文字……………①40
8. 名前を見て ちょうだい……………(①151, 159)
9. した ことを 書く……………(①240)
 <さして いう ことば>……………①56
10. 二本の かきの 木……………(①151, 159)
1. しを 読みましょう……………(①171)
 (1)じっと見ていると
 (2)ばったの 歌
2. みかんの 木の 寺……………(①154, 159)
3. その 日に あった ことを
 (1)日記の 書き方……………(①242)
 (2)した ことを 話す……………(①138)
 <はっきり させる ことば>……………①52
4. ビーバーの 大こうじ……………(①150, 155)
5. かさこじぞう……………(①153～154, 162)
6. つたえる はたらきを する もの……………(①155)
7. おいしい おにぎりを 食べるには……………(①152, 154, 159)
 <かん字しらべ>……………①46, 76
8. 読む 人に よく 分かるように……………①239, 240
 (1)分かりにくい ところを なおす
 (2)正しく 書きなおす
9. 風で 走る じどう車……………(①155)
10. わにのバンボ……………(①153～154, 159)

●小学3年

1. (ようすや気持ちがよくあらわれるように読もう)……………①152, 154, 159, 181
にじとかに
〈話し方のくふう〉……………①136
2. (ことがらを整理して書こう)
かへ新聞を作る……………①258
3. 詩を読む……………①171
(1)あたらしい歯
(2)すいれんのはっぱ
4. (だいじなことをおとさずに読みとろう)
……………①151～152, 155
ミツバチの「見えない時計」
〈かん字の組み立て〉……………①46, 110
5. (ようすや気持ちを考えながら読もう)……………①152, 159
ふじ山の鳥よせ
6. (書くことを集めてから書こう)
書くことを集めて……………①236～239, 240
〈ことばの組み合わせ〉……………①185, (286)
7. (だいじなことをまとめながら読もう)
くとう点と送りがな……………①261
(1)くとう点……………①48, 261
(2)送りがな……………①76, 261
8. (感そうをまとめてみよう)……………①153, 159, 217
いつもせん手で一等で
9. (ことがらの組み立てを考えて書こう)
ことがらごとにまとめて……………①236～239, 240
〈文と文をつなぐことば〉……………①54, 293
10. (読書をして知しきを広げよう)……………①223
秋祭り
1. 詩を読む……………①171
(1)夕日がせなかをおしてくる
(2)おちば
2. (場面やきせつのうつりかわりを考えながら読もう)……………①152, 159
ぼくのくろう
3. (書くことがらを整理して、手紙を書こう)…①254～256
手紙を書く
〈名前、動き、様子を表すことば〉
……………①(52), 286, 289～290
4. (感そうをまとめてみよう)……………①152, 244
お母さんのアフリカだより
5. (むかし話のおもしろさを味わいながら読もう)…①162
山なし取り
6. (だいじなことを正しく読みとろう)……………①151, 155
コンニチハ
7. (読んだ感そうを友だちとくらべよう)……………①153, 159
花さかじいはお医者さん
〈かん字のれん習〉……………①44, 187
8. (読み返して、よい書き方に直そう)……………①240
よい書き表し方にするために
9. (だいじなことを落とさずに読みとろう)
……………①151～152, 155
氷の話
10. (人物の気持ちをそうぞうしながら読もう)…①154, 159
サーカスのライオン

●小学4年

1. (聞き手によく分かるように音読しよう)……①159, 181
お母さんの手のひら
〈話し方の工夫〉……①136
2. (グループごとにリレー文集を作ろう)……①257
リレー文集
3. 詩を読む……①171
(1)初夏
(2)かぼちゃのつるが
(3)キリン
4. (筆者の考えを細かい点に注意して読みとろう)
……①151～152, 155
草花遊び
〈漢字の音訓と意味〉……①106, 113
5. (すぐれた書き表し方を、自分の作文に役立てよう)……①159, 240
飛べ、あげはちょう
6. (身の回りのことから書くことをえらんでみよう)……①236～239, 240
書こうとすることをはっきりさせて
〈組になることば〉……①184, 186～188
7. (方言とはどんなものかを知ろう)……①95～96
方言の話
〈国語辞典の使い方〉……①190
8. (物語を読んで、感想を発表しよう)……①153, 159
チワノのにしき
9. (読む人によく分かるように、だんらくを考え
て書こう)……①150, 240
だんらくを考えて
〈文のほね組み〉……①278
10. (いろいろな読み物を読もう)……①155, 223
サントリオ・サントロの実験
〈ローマ字〉……①127, 129
1. 詩を読む……①171
(1)白い建物
(2)土
(3)シャボン玉
2. (様子や気持ちを想ぞうしながら読もう)
……①152, 154, 159
ごんぎつね……①160～163
3. (生活の中で、だいじなことは記録をするように
しよう)……①240～244
記録をする
〈形が変わることばと変わらないことば〉①286, 289, 290
4. (大切なところとそのほかのところの書き分け方を
調べよう)……①151, 155, 241
空を飛ぶクモ
5. (話のおもしろさを味わいながら読もう)……①162～164
白鳥のむすめ
6. (ものの名前のつけ方にどんなものがあるか考え
ながら読もう)……①155, 286
ものの名前
7. (伝記の人物がどんなことを考え、何をしたかを
読みとろう)……①166
アンリ・ファール
〈同じ部首の漢字・漢字の覚え方〉……①110
8. (場面や気持ちをいきいきと表す工夫をしよう)
……①240
書き表し方を工夫して
9. (書かれていることがらについて、考えながら
読もう)……①155
雪のあるくらし
10. (人によって、感じ方がどのようにちがうか考え
よう)……①153, 159
たかのす取り

●小学5年

1. (情景や気持ちを読みとり, 朗読
してみよう)……………①152, 154, 159, 181
月夜のしか
〈話す調子〉……………①101~102, 138
2. (心に強く感じたことを詩に表現してみよう) ……①248
詩を書く
3. (段落と段落の関係に注意して読み, 筆者の考え
を読みとろう)……………①150~151, 155
色さいとくらし
〈漢語の成り立ち〉……………(①96, 184)
4. (主題をはっきりさせて, 文章を書こう)…………①236~240
主題をはっきりさせて
5. (物語を読んで, 表現の仕方を学ぼう)…………①154, 159
春先のひょう
〈慣用句〉……………①185~186
6. (ことばの働きや, 文字の成り立ちについて考え
ながら読もう)
ことばと文字
(1)敬語の使い方……………①299~302
(2)かなの由来……………①123
〈漢和辞典の使い方〉……………①190
7. (場面の变化に注意して, 登場人物の気持ちの変
化を読みとろう)……………①154, 159
大きなしらかば
8. (書く内容を整理し, すじ道をたてて文章を書
こう)……………①236, 240
すじ道を立てて
〈文の構成〉……………①278
9. (本文をよく理解し, さらに知りたいことを
ほかの資料で調べよう)……………①155, 214
よみがえった古代の村
1. 詩を読む……………①171
(1)果物
(2)青い色
(3)ぼくの家だけあかりがともらない
(4)川
2. (様子や気持ちがいきいきと表されているところ
を味わって読もう)……………①152, 154
大造じいさんとがん
3. (聞いたり読んだりしたことをもとにして文章を
書こう)……………①240
聞いたことを書く
〈指示語〉……………①286
4. (文章の組み立てを考えながら読みとり, 書く
ときに役立てよう)……………①150, 155, 240
木登りと人間
5. (筆者のものの見方や考え方について考えよう)
……………①155, 165
なぜなぞ遊び
6. (登場人物の気持ちを考えながら読もう)…………①154, 166
サリバン先生との出会い
〈送りがなに注意する漢字・まちがえやすい漢
字〉……………①188, 261
7. (読み手に分かるように, 効果的な表現を工夫
しよう)……………①230~242
効果的な表現を工夫して
8. (文章の組み立てに注意して, 筆者の考えを読み
とろう)……………①150~151, 155
おにごっこ天国
9. (同じ作者のほかの作品を読んでみよう)…………①223
注文の多い料理店